

## 第1回 理事会議事録

### 1. 開催日時及び場所

- (1) 日時 2024年5月5日(日) 10:30~12:30
- (2) 場所 親蔦クラブ

### 2. 出席者 理事 11名・監事 1名・顧問 1名・次期理事候補 1名 計 14名

### 3. 議題

- (1) 2023年度事業報告案
- (2) 2024年度事業日程案
- (3) 2025年母校100周年記念事業に関する件
- (4) 理事異動の件
- (5) 第二回蔦と夢のつどいの件
- (6) 各委員会活動報告と今後の活動予定
- (7) その他
  - ・ 事務局長交代の件 Y23 大江のり子→Y29 吉田 強
  - ・ 銀行貸金庫 継続の可否検討(神戸支店閉鎖の予定→元町の本店に移動、半期¥14,850)
  - ・ 親蔦クラブ防犯カメラ設置の可否検討(Y26 河村氏より無償取付の申し出有)
  - ・ 第一回蔦と夢のつどい会場にて預かった学校への支援金の贈呈
- (8) 事務局よりの報告
  - ・ 卒業記念品について
  - ・ 会費他納入実績 2月末日報告

### 4. 議事

#### 戸田副会長より開会宣言

議事開始に先立ち、坪田教頭先生にご挨拶を頂き、入学生徒数や進学状況などもご説明いただいた。山本会長が議長に就任し議事をすすめた。

#### ① 100周年実行委員会三橋実行委員長より現状説明

- ・ 講演者等を卒業生で検討中(アナウンサーの清水さんや朝原さん)
- ・ 100周年のテーマ・スローガン・マークを募集する。
- ・ 100周年の話ではないが理事会は参加しやすくするためゴールデンウィークを避けたい。

山本会長より、500万円の親蔦会からの寄附を要請されている。回生別の同窓会でも100周年の趣旨説明とともに募金のお願いをしていく旨のお話。

坪田先生より記念誌の説明

#### ② 2023年度事業報告

事務局より報告。 蔦 58 号は 4 月末日に発行した。総会は 6/4 日) 11:00 開始。今年度総会は出席者を運営委員のみに限定し、資料の事前配布、委任状有効の形にした。運営委員以外の参加希望者は事前に運営委員に登録後参加頂くものとした。

出席者 24 名、委任状参加 17 名、議決権行使 3 名(全議案賛成) 計 44 名  
運営委員総数 62 名につき、総会成立となった。

理事会は 5/7(日)、10/8(日)、2024/1/21(日)いずれも 10:30 開催、同日午後に企画・運営委員会を実施。会計監査は 4/2 に実施、総務委員会等各委員会の開催は予定通り実施。人材バンク意見交換会は今年度も実施なし。

各委員会は各委員長より実施状況を説明。

年間行事会費納入促進委員会の活動を山本会長、

オープンデーは、ピアノが入った為音楽関連の催しを多数開催出来た。

4 月、ジャズライブ、5 月クラシックギター、6 月ブルーグラス、11 月お琴と歌の合奏。

他、7 月生ビールパーティー、8 月に演劇 DVD の鑑賞、11 月はお琴の演奏と歌、12 月クリスマスパーティー、2 月は海上保安庁の講演、3 月は楊琴演奏等を実施。

4/10 の第 77 回入学式は山本会長出席、3/1 の卒業式には山本会長、前日の親蔦会入会式には戸田副会長が出席。各支部親蔦会は、近畿圏会が本部と共催で蔦と夢のつどいを開催、中国四国圏会は 12/3 に広島湾ランチクルーズ、九州圏会は 11/11 に博多で開催、首都圏会は本年度無し。

### ③ 2024 年度事業日程案

事務局より報告。 蔦 59 号は例年通り 4 月未発行する。

第 94 回総会は 6/2(日)、昨年同様に親蔦クラブにて運営委員のみの参加での開催とする。

事前に資料を運営委員自宅宛に送付し、参加可否を事前連絡頂くものとする。不参加の場合は議長又は特定理事に委任するか、議決権行使するかを選択頂く。参加は運営委員のみだが、運営委員は誰でも就任できる為、出席希望者は事前に運営委員登録の上参加頂くものとする。会議後の会食やアトラクションは、10 月に実施する蔦と夢のつどいで実施する事にし、総会は議事に特化する形とする。

毎月第三日曜に開催のオープンデーは今年度も継続開催する。内容はホームページにて発表するので確認願いたい。第二回蔦と夢のつどいは 10/13(日)旧グッゲンハイム邸にて開催。

会費は¥8,000。詳細内容は今後検討する。人材バンク意見交換会は今後必要に応じて開催予定。文化祭、研修旅行は今年度開催予定無し。

各支部親蔦会に関しては、近畿圏会が蔦と夢のつどいで本部と共催の他、首都圏会 6/23(日)日本外国特派員協会にて開催予定。中国四国圏会、九州圏会は現在未定。決定次第ホームページにて案内する。卒業式には山本会長、前日の親蔦会入会式には戸田副会長が参加予定である。

### ④ 2025 年母校 100 周年記念事業に関する件

2024 年 1 月 15 日に母校にて実施の第二回夢野台高等学校創立 100 周年記念事業実行委員会の資料を基に、三橋実行委員長より報告があった。

記念式典は 2025/10/10 10:00～ 神戸文化ホール

記念祝賀会は 2025/10/11 14:00～ ホテルオークラ にてそれぞれ開催予定であり、実施の詳細は今後実行委員会にて検討していくものとする。

記念事業としては、母校本館多目的ホールの空調設備設置の整備を行う事と決定した。当ホールには空調設備が無く、近年益々厳しさを増していく夏場の猛暑に、空調装置無しでのホール使用は限界を迎えつつある状況である。

については、空調設備新設の為の募金口座を開設し、同窓生各位にご厚志を賜りたく、趣意書を作成し各所への発送及び親蔦会機関紙「蔦」に同封して周知を図るものとする。

募金目標額は2,500万円、募金額は一口5,000円、できるだけ2口以上での募金を願います。

募金は税制上の優遇措置が受けられ、募金に関する事務局は母校に設置する。

#### ⑤ 理事異動の件

2024年度は現理事19名のうち16名が任期満了となる。現在重任の可否の確認作業中。退任希望者が数名出ている為、新しく理事就任頂く方を広く募集していく。

#### ⑥ 第二回蔦と夢のつどいの件

戸田副会長より報告。2024年10月13日(日)旧グッゲンハイム邸にて開催。

詳細は今後検討していく。

#### ⑥ 各委員会活動報告と今後の活動予定

##### ◎総務委員会

向田委員長欠席につき。報告事項無し。

##### ◎年間行事企画委員会

渡邊委員長より現状報告事項なしとの報告

##### ◎広報委員会

事務局より報告。蔦59号編集作業中。2/11AM編集会議開催予定。多数参加頂きたい。

発送は例年通り4月末日となる予定。

##### ◎会費納入促進委員会

会長より、昨年11月、還暦を迎えるY34回生と卒業後30年目にあたるY43回生に、それぞれ会費の納入のお願い書を発送した旨報告があった。

##### ◎総会及び蔦と夢のつどい活性化委員会

戸田委員長より報告。蔦と夢のつどいの誕生により、総会は議事のみ、会食及びアトラクションは蔦と夢のつどいと役割分担をする。よって。今後総会は親蔦クラブでの実施となる。

#### ⑦ その他

##### ◎事務局長交代の件

Y23 大江のり子→Y29 吉田 強に交代することが承認された。2024/02/01付けとし、引継ぎは順次実施する。

##### ◎銀行貸金庫継続の可否検討

現在三井住友銀行神戸駅前支店に貸金庫を契約しているが、今後支店閉鎖→貸金庫も移転となる。金庫内には土地・建物の権利書関連が収納されており、現在一旦元町の本店に移動する準備済である。今後、交通機関使用が必要な距離になるが、重要書類の分散保管が大事との会長の意見により、以後も継続する事に決定した。

##### ◎親蔦クラブ防犯カメラ設置の可否検討

現在親蔦クラブの定期利用者には鍵とカードを預けているが、予定日以外の無断入室が散見され

た。又、会合中の些細な紛失騒ぎもあり、Y26 河村氏より防犯カメラの無償取付の提案があった。今後、参加者の高齢化及び親蔭クラブ使用者の増加に伴い、万一の為にも設置をしておいた方が  
良いとの意見で設置を決定した。画像は順次上書し、特別の事情以外は開示はしないものとする。

◎昨年10/22の第一回蔭と夢のつどい会場にて預かった母校支援募金(¥9,000)を校長先生に贈呈した。

⑧ 事務局より報告他

生徒会と親蔭会で折半して贈呈する卒業記念品について、母校より連絡が入り次第費用の振込を行う事を報告。

12月末現在の会費他納入実績を報告。

5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認、渡邊副会長が閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

2024年5月5日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 白石美弥子 印

議事録署名人 藤原 智子 印